

無料授業

食からまなぶ多文化共生

出前授業の 開催希望校 募集

食べものの
マークから
世界がひろがるね

あっ！
このマーク
知っているよ！

見たことのない
パッケージに
ワクワク！

みんなで
答えを探すのって
楽しい！

外国の
メニューって
面白いね！

どんな内容？

世界各国の食品パッケージを使ったクイズやゲームなどの体験学習を通して、さまざまな世界の文化や価値観と、身近な多文化や多様性についてのまなびと気づきを得られる 60～90 分の授業です。

見て、さわって
楽しく
考えられる！

クイズ

児童生徒の日常生活のなかにある異文化や多文化についてのクイズに挑戦し、共生社会づくりにおける3つの壁(言葉・文化・理解)の存在と、身近にある解決事例を学びます。

ゲームとまなび

世界各国の食品パッケージをつかいた様々な食文化がある人のためのマークを探すゲームを通して世界の多様性と、マークや絵文字などのユニバーサルデザインによる思いやりのコミュニケーションを学びます。

まとめとアクション

これまでのまなびを自分の言葉でまとめるとともに、まなびを深めたり行動に変えるためのアイデアを考えます。 →具体的な活用事例は裏面！



活用事例

教科学習や総合学習と関連づけて以下のような活用ができます。また学校やクラスごとの課題やテーマの設定や、授業時間や実施方法などのご相談にも応じます。

小学生向け

4年生の社会科の参考書籍「さがしてみよう！まちの記号とマーク④」(小峰書店)や、5年生の道徳教科書「きみがいちばんひかるとき」(光村図書)に、当団体の取り組みが紹介されています。

社会や道徳で学んだテーマについて本授業を通してより深く理解し、児童みずからが興味関心をもったマークについて意味を調べて発表したり、クラスや家庭のなかにある困ったことを解決するためのマークを考えてつくることができます。

中学生向け

「多文化共生のためのシチズンシップ教育実践ハンドブック」(明石書店)や、「共に生きるためのキャリアプランニング」(ナカニシヤ出版)に、当団体の取り組みが紹介されています。

社会の公民的分野で学ぶ世の中にある課題に対して主体的に解決してみようと行動することの大切さや、多様な文化や価値観の存在を知ることを通して生徒自身が大切にしたいものは何かを考える機会、また、自分とは異なる価値観がある人と共に生きていくためのヒントを提供します。

募集要項

期間	2020年6月1日～2021年3月31日
対象	おもに関西の公立小中学校 (小学生は高学年を推奨)
料金	無料(12校まで)
提供	NPO法人インターナショナル
協力	株式会社フードピクト
助成	公益財団法人キューピーみらいたまご財団

実施団体について

インターナショナルは、誰にとっても身近な「食」を起点に、デザインと教育活動から共生社会づくりに取り組む非営利団体です。

名称	NPO法人 インターナショナル
設立	2006年7月(2009年10月法人化)
住所	〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203 しみん基金 KOBE 気付
理事	岡本 翔太(言語聴覚士) 菊池 信孝(クリエイティブディレクター) 白川 和子(日本語教師/多文化社会コーディネーター)

相談・応募

① エントリー

ホームページより学校名や開催希望日、相談内容などをお送りください。



www.designtodiversity.com/education

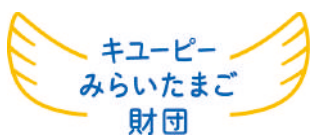
② 事前打ち合わせ

日程を調整のうえ授業を担当するファシリテーター(講師)が打合せに伺います。

③ 出前授業の実施

事前打合せの内容を踏まえ、担当のファシリテーターが出前授業を提供します。

監事	當間 克雄(兵庫県立大学大学院 経営研究科 教授)
受賞	神戸市社会福祉協議会「社会福祉事業協力団体」 理事長感謝状(2015年) 日本経済新聞社「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」 クリエイティブ賞(2016年) 第一生命「保健文化賞」厚生労働大臣賞、朝日新聞 厚生文化事業団賞、NHK厚生文化事業団賞(2018年)
連絡	hello@designtodiversity.com



この取り組みは公益財団法人キューピーみらいたまご財団の助成を受けて実施しています。